

オートドレン E1500

ドレン排出のさまざまな問題点を
一挙にクリア。
トラブルに強い、
画期的オートドレンです。

特徴

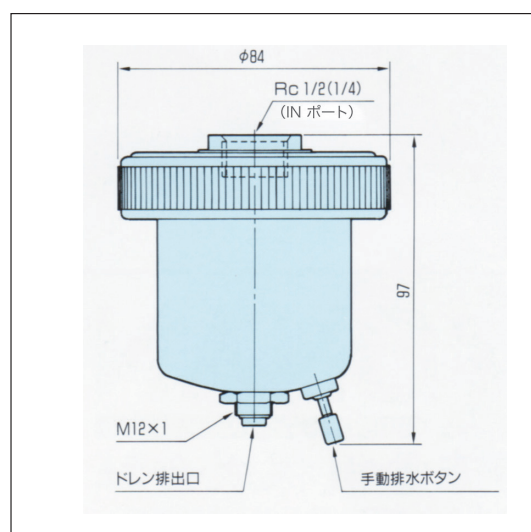
- 1 「E1500」は、低圧時でもドレンに素早く反応する高感度、フロートタイプのオートドレンです。
- 2 ドレンを回転させながら排出させる、新機構の排出弁はメタルシールの採用と併せ、各種ミストによる目詰りを理想的なまでに防止します。
※オートドレン「E1500」は、排出口より常時、少量のエアをブリードさせています。(1000cm³/min〔ANR〕以下)
これは、排水性能を維持させるための特性であり、実用上の支障は一切ありません。
- 3 軽量、コンパクト設計で取付けも簡単です。

仕様

形式記号	E1500	
	E1500B	E1500D
配管口径	Rc1/4	Rc1/2
使用圧力	0.25～1MPa	
使用温度	5～60℃	
質 量	0.5kg	
取付姿勢	ドレン排出口を真下とした垂直取付け。 (傾斜角：±10°以内)	



外径寸法図



オートドレン E1500

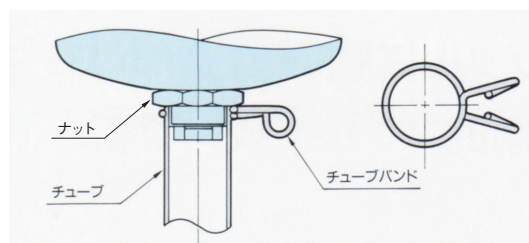


機種を選定について。

- 1) 形式は、最大処理流量値でご選定ください。
- 2) 選定時には、次の項目をチェック、ご確認ください。
 - 概算の最大空気処理流量
 - 入気温度
 - 使用圧力(静圧)

ドレン排出用チューブの接続。

- 1) ドレン排出口にチューブを取付ける場合は、チューブバンドを使用して下さい図のように取付けてください。
- チューブ(内径:φ12、長さ:500mm)およびチューブバンドは、製品に付属いたします。



コンプレッサの容量が小さいとき。

- 1) コンプレッサが始動してから、圧力が「E1500」の使用圧力範囲に達するまでは、ドレン排出口よりエアが排出されます。
 - 特にコンプレッサの容量が小さい場合には、圧力が上昇しない場合がありますので、ご注意ください。
- ※この場合は、ドレン排出口を塞いで(排出口のチューブを折り)、エアの排出を一時的に止めてください。

保守上のご注意。

- 1) 本品は、入口内部(配管口の真下部)にプレフィルタを設けています。
 - ドレンの分離が通常より減少する場合は、適時クランプリングをゆるめ、上部フタを取り外し、プレフィルタを清掃してください。
 - 2) フィルタ付着物の清掃は、エアで吹き飛ばすか、中性洗剤で洗い乾燥させてください。
 - 3) フィルタ清掃時やチューブ接続時、ボウル下部のナットはゆるめないでください。
- ナットをゆるめることで内部のフロート位置がずれ、ドレン排出性能に影響を及ぼすことがあります。

甲南電機株式会社[®]

東京支店 〒108-0014 ☎03-3454-1711
 東京都港区芝4-7-8 芝サンエスワカマツビル
 大阪支店 〒530-0012 ☎06-6373-6701
 大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル
 西部支店 〒732-0052 ☎082-568-0071
 広島市東区光町1-12-20 もみじ広島光町ビル
 国際部 〒663-8133 ☎0798-48-5931
 西宮市上田東町4-97



東北営業所 ☎022-215-1195
 千葉営業所 ☎043-305-1401
 北海道出張所 ☎011-792-7451
 名古屋営業所 ☎052-581-6541
 金沢営業所 ☎076-233-1411
 広島営業所 ☎082-568-0071
 高松営業所 ☎087-835-0411
 北九州営業所 ☎093-541-0281

代理店

URL=<https://www.konan-em.com/>

2013.06
 このカタログは予告なしに改訂することがありますのでご了承ください。
 2013.06-1版(D4)-1刷-H